



園だより

文京区立第一幼稚園
令和6年度9月号

URL <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/dai1-kg/>

絵本との出会いを豊かに

園長 田村 秀子

少しずつ虫の声にぎやかになり、涼しい秋の風も吹くようになりました。いよいよ今日から2学期が始まりました。皆の笑顔から、楽しいことや頑張ったことがたくさんあったのだなと感じました。これから子供たちが夏休みのことを話してくれるのが楽しみです。

例年以上に暑い夏でしたが、熱中症にならずに元気に過ごせたでしょうか？預かり保育の子供たちも、日陰でプール遊びをしたり、涼しい遊戯室で体を動かしたりして、元気に過ごすことができました。9月になったとはいえ、引き続き気を付けて過ごしていきたいと思います。

また、地震があったり、台風の影響で大雨が降ったりして、心配な夏でもありました。地震や豪雨の被害に遭われた皆様にはお見舞いを申し上げます。予想外の災害が起きるようになっていきますので、園でも日頃の訓練や点検、地域との連携を大事にしていきたいと思います。

さて、外が暑い日は涼しい室内で親子で絵本を楽しんだ方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年度の「夏のしおり」には、6名の先生たちの「おすすめの絵本」を載せてありました。それらの本を図書館や本屋さんで見付けたりした方もいらっしゃるのではないかと思います。園ではいつも、先生たちが子供たちが喜びそうな本、子供たちの気持ちにぴったりの本を選んで保育室に置き、自由に見られるようにしたり、毎日読み聞かせを行ったりしています。片付けの後や弁当の後も絵本を見ている子が多く、本園の子供たちは日頃から絵本に親しんでいるんだなと思います。虫や花を見付けると、図鑑を出してすぐ調べようとする子もいます。たくさんのよい絵本や図鑑と出会うことで、子供たちは想像することを楽しみ、思ったことを言葉で伝え合ったり、自分の生活と結び付けたりして楽しんでます。そして友達や先生と一緒に見ることで面白さに共感したり、想像を広げたりして、絵本の動物や人物になって表現を楽しむこともあります。

そんな子供たちのために、先生たちが夏休みに「絵本の部屋」の整理をし、本を入れ替えたり、子供たちが見付けやすく戻しやすいように絵本のシールやラベルを付け替えたりしました。文字だけでなくイラストも入って分かりやすくなったと思います。子供たちの反応が楽しみです。

絵本の部屋には3000冊以上の絵本や図鑑があります。年長になると週1回、好きな絵本を選んで、借りることもできます。様々なことに興味や関心が広がり、いろいろなことを感じたり考えたりするようになる時期、じっと絵本を見ていろいろなことに気付いたり、想像したり、人物や動物などの思いに心を寄せたりするのは、大切な経験です。自分のペースでページをめくる時間を保障してあげたいと思います。大人にとっても、絵本との出会いは新しい発見や心豊かな時間につながることでしょう。

パリではパラリンピックも始まりました。かいっぱい頑張る選手たちの姿から子供たちも何かを感じると思います。子供たちの興味・関心や感じたことを受け止めながら、想像力をふくらませ、2学期も楽しい遊びが展開できるようにしていきたいと思います。よろしく願いいたします。

